

# ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(平成27年8月分)

平成27年9月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

1. 国内情勢
  - (1) 国家レベル
  - (2) エンティティ、特別区
- ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH 連邦)
- イ スルプスカ共和国(RS)
2. 外政
  - (1) 要人往来、国際会議等
3. 経済
  - (1) 経済指標
  - (2) 経済政策、公的事業
  - (3) 民間企業

(注: 以下は、現地紙など公開情報をとりとまとめたものです。)

## 1. 国内情勢

### (1) 国家レベル

#### ●BH閣僚評議会が特別会合でズバツSIPA長官の解任を決定(5日)

3日にBH裁判所上訴審がズバツ国家捜査保護庁(SIPA)長官の第二審有罪判決を下したことを受け、4日、BH議会独立委員会がズバツSIPA長官の解任をBH閣僚評議会に勧告。これを受けて、5日に、BH閣僚評議会は同人をSIPA長官から解任することを決定した。

#### ●BH裁判所が、BH検察局によるペンデシュBH国防相への起訴を受理(24日)

24日、BH 裁判所は、BH 検察局によるペンデシュ BH 国防相に対する職務怠慢及び文書偽造の容疑に基づく刑事起訴を受理する決定

を下した。同国防相には、ヨビッチ補佐官(元BH 大統領評議会メンバー)の出勤記録ねつ造を指示し、不正に給与を支払っていた疑いがかけられている。

#### ●BH検察庁がオリッチ元BH共和国軍スレブレニツァ部隊司令官を戦争犯罪の容疑で起訴(27日)

BH 検察局は、オリッチ元BH共和国軍スレブレニツァ部隊司令官及び他1名を、92年にスレブレニツァ及びブラトウナツにおいてセルビア系受刑者を殺害した戦争犯罪の容疑で起訴した。

### (2) エンティティ、特別区

#### ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●BH連邦政府が、BH連邦上院一部議員による不信任案要求を拒絶。(20日)

BH 連邦上院の一部議員(DF、SBB 及びSDP)による BH 連邦不信任案に対して、BH 連邦政府は、20日の通常会合で、両院において同不信任案が否決されることを望む、との立場を表明した。

## イ スルプスカ共和国(RS)

### ●RS憲法裁判所「民族の死活的利益(VNI)」パネルが、RS国民議会の住民投票決議の審査を受理(10日)

RS憲法裁判所の「民族の死活的利益(VNI)」パネルは、RS国民議会における住民投票実施に関する決議(\*)について、RS民族評議会のボシュニャク議員団によるVNIに基づく拒否権の申立てを審査することを受理した。

\* RS国民議会は、7月15日に「BHにおける国際社会の上級代表によって違憲かつ権限なく課された法律、特にBH裁判所及びBH検察庁に関して課された法律及びこれらの決定のRS領域内での履行を支持するか」を問う住民投票実施を決議した。

### ●RS内野党が、RS国民議会議員の買収に関する録音記録の信頼性が確認されたと発表(27日)

RS野党(セルビア民主党(SDS)、国民民主運動(NDP)、民主進歩党(PDP)、SRS・RS(セルビア急進党RS))代表者らは、記者会見の中で、ツビヤノビッチRS首相がRS国民議会議員2名を買収したと話す録音記録が、オランダの分析機関によって信頼性が確認されたと発表。RS野党代表者らは、本件そのものは法的訴追の根拠とはならないとしながらも、ツビヤノビッチRS首相の辞任を求めた。

## 2. 外政

### (1)要人往来、国際会議等

#### ●チョービッチBH大統領評議会議長のクロアチア訪問:「勝利と祖国感謝の日」記念式典への出席とキタロビッチ・クロアチア大統領との会談(5日、6日)

チョービッチBH大統領評議会議長は、クロアチアを訪問し、「勝利と祖国感謝の日」及び「嵐」作戦20周年記念式典に出席した。

また、チョービッチBH大統領評議会議長は、キタロビッチ・クロアチア大統領と会談。両名は、域内の友好関係向上のために、真実、歴史的事実、国際法廷の判決及び全ての被害者への真の同情によって和解を進めることが重要との点で意見が一致した。キタロビッチ・クロアチア大統領は、BHのEU加盟を全面的に支持する旨が表明されると共に、BH大統領評議会の役割への謝意が表明された。

#### ●チョービッチBH大統領評議会議長のモンテネグロ訪問:ブヤノビッチ・モンテネグロ大統領との会談(16日)

両名は、経済が西バルカン地域をつなげる土台である、通信、発電分野、運輸インフラにおける事業を通じた両国間の協力拡大について協議。また、西バルカン会議(於ウィーン)の機会に、8月26日に両国間の国境合意に署名することが発表された。

#### ●イバニッチBH大統領評議会メンバーのセルビア訪問:ブチッチ・セルビア首相との会談(17日)

両名は、来る西バルカン首脳会合について協議した後、サラエボ・ベオグラード間鉄道を含む事業への関心を示した。

また、イバニッチBH大統領評議会メンバーは、ブチッチ・セルビア首相による、旧ユーゴ紛争犠牲者の共同追悼日を設定する取組に対して理解を示した。

#### ●BHとモンテネグロの国境画定合意署名(26日)

ウィーンにおいて、ツルナダクBH外相及びコニェビッチ・モンテネグロ内相により、BH及びモンテネグロ間の国境画定合意への署名が行われた。署名式には、両名のほか、チョービッチBH大統領評議会議長、フィッシャー・オーストリア大統領、ブヤノビッチ・モンテネグロ大統領、ルクシッチ・モンテネグロ副首相兼外務・欧州統合相、クルツ・オーストリア外相が立ち会った。

#### ●チョービッチBH大統領評議会議長とハーン欧州近隣政策・拡大担当欧州委員の会談(26日)

両名は、会談でEU加盟に向けたBHの進展について協議した。ハーン欧州近隣政策・拡大担当欧州委員は、BHのEU加盟に向けた更なる行動に対する支持を表明、BH訪問の意向を示した。

#### ●チョービッチBH大統領評議会議長とモゲリーニEU外務・安全保障政策担当上級代表の会談(27日)

両名は、会談でEU加盟に向けたBHの進展について協議した。両者は、インフラの接続がEU加盟においても重要である点で一致。モゲリーニEU外務・安全保障政策担当上級代表は、BHにおいて重要な進展が達成されたと評価。また、BH訪問に対する意向を表明した。

#### ●ウィーンにおいて西バルカン首脳会合開催(27日)

ベルリン・プロセスの第2回年次会合として、ウィーンにおいて西バルカン首脳会合が開催された。

同会合は、西バルカンの中で非EU加盟国であるアルバニア、BH、コソボ、マケドニア、モンテネグロ及びセルビアにおける取組を中心に協議される。今次会合では、「インフラと接続性(connectivity)」、「地域の協力」、「若者」及び「難民問題」が主な議題となった。

ミッテルレーナー・オーストリア副首相兼経済相は、今次会合で承認された総額6億1,650万ユーロ相当のエネルギー、運輸及び鉄道分野の10事業に対して、EUが約2億ユーロを支援することを発表した。また、同大臣は、来年以降実施される予定の、77億ユーロ相当の24事業も確定したと述べ、これら事業によって、今後15年で、西バルカン諸国のGDPがそれぞれ年間1%成長すると共に、20万人の雇用を生むことが目指されると述べた。

今次会合で承認された10事業のうち、BH提出の事業は、スピライ橋建設事業(事業額1億900万ユーロ、うち2,200万ユーロ助成)及びグラディシュカ橋建設事業(事業額3,440万ユーロ、うち680万ユーロ助成)の2事業だった。

### 3. 経済

#### (1) 経済指標

##### ●GDP(予測)

BH統計局は、第一四半期及び第二四半期の経済動向から、15年の実質GDP成長率が2.5%となる予測を発表した。

●産業生産高

BH統計局の発表によると、15年7月の産業生産高は、15年6月と比較して、1.7%の上昇。14年7月との比較では2.3%の上昇。

●雇用／失業者数

BH統計局の発表によると、15年6月のBH全体の雇用者数は714,586人、失業者数は539,593人で失業率は43%となった。(なお、ILOが15年7月に実施した調査によれば、失業率は27.7%)

●平均給与

BH統計局の発表によると、15年6月のBHにおける平均給与は834KMだった。

●消費者物価指数

BH統計局の発表によると、15年7月は、15年6月と比較して、消費者物価指数は平均0.9%下落。年間比較では、1.1%下落した。

●銀行部門

BH中央銀行によると、15年6月にBH国内の銀行が提供した融資総額は171億6,600万KM(約87億7,700万ユーロ)で、14年6月と比較して1.0%の上昇。国内銀行への預金総額は155億KM(約79億ユーロ)で、14年6月と比較して7.1%の上昇。

●間接税収入

BH間接税庁の発表によると、15年1月から7月で、BH間接税庁は36億KMの間接税を徴収。14年の同時期と比較して1億4,600万KMの増収となった。15年7月単独では、5億7,700万KMが間接税として徴収され、14年7月と比較して2,900万KM増だった。

●貿易額

BH統計局の発表によると、15年1月から7月までのBHの輸出額は51億9,100万KM(約26億5,400万ユーロ、14年同時期と比較して4.1%増)、輸入額は91億2300万KM(約46億6,500万ユーロ、14年同時期と比較して0.7%増)。

・輸出相手国上位5カ国(貿易額):①ドイツ(8億1,100万KM/約4億1,500万ユーロ)、②イタリア(7億3,600万KM/約3億7,600万ユーロ)、③クロアチア(5億3,900万KM/約2億7,600万ユーロ)、④セルビア(4億6,400万KM/約2億3,700万ユーロ)、⑤オーストリア(4億4,100万KM/約2億2,500万ユーロ) 参考:日本(84万9,000KM/約43万4,000ユーロ)

輸入相手国上位5カ国(貿易額):①ドイツ(10億960万KM/約5億1,600万ユーロ)、②イタリア(10億330万KM/約5億1,300万ユーロ)、③セルビア(9億5,750万KM/約4億9,000万ユーロ)、④クロアチア(9億4820万KM/約4億8,500万ユーロ)、⑤中国(6億3,980万KM/約3億2,700万ユーロ) 参考:日本(7030万KM/約3590万ユーロ)

\* 上記数値はいずれも原産国及び仕向国による算出。

●観光客数

BH統計局の発表によると、15年6月、BHには105,469人(うち日本からは695人)の観光客が訪れ、15年5月と比較して11.7%減少。14年6月と比較して23.1%増加した。

## (2)経済政策、公的事業

### ●シャロビッチBH対外貿易経済関係相によるBH・中国間の経済関係に関する発言(2日)

シャロビッチBH対外貿易経済関係相は、中欧16カ国と中国による「16+1」枠組みの中で、エネルギー分野に関する特定の事業が既に進行中であり、他にも複数の事業が実施予定であると発言した。

シャロビッチBH対外貿易経済関係相は、BH側コーディネーターとして、中国におけるコーディネーター会合に参加していた。同会合では、9月に開催される年次首脳会合について協議された。

### ●ソフティッチ新BH中央銀行頭取の就任(11日)

BH中央銀行運営委員会は、ソフティッチ新BH中央銀行頭取を選出。任期は6年間。同人は経済学博士号を保有。

### ●BHの対EU乳製品輸出がクロアチアの反対により差し止められる(26日)

EUへの輸出基準を満たしたとして、BHの乳製品製造業4社は、8月26日から乳製品の対EU輸出を開始する予定だったが、同日、あるEU加盟国が反対している、との理由により、急遽差し止められた。翌27日、シャロビッチBH対外貿易経済関係相は、クロアチアが反対国だったことを発表。クロアチアの動きに対して、一部のBH世論では、クロアチア製品の不買運動が起こっている。本件に関しては、9月16日までに欧州委員会が裁定を行う予定。

ミラノビッチ・クロアチア首相は、本件に関して、クロアチア国内の輸出業者を保護するためであると述べ、BHに対して、クロアチアがE

U加盟前に対BH輸出において享受していた特権を継続するよう求めた。

### ●BH連邦政府がバノビチ火力発電所建設・運用事業について、中国の「Dongfang Electric Corporation」社の選出を承認(27日)

BH 連邦政府は、全会一致で、バノビチ火力発電所建設・運用事業について、中国企業である「Dongfang Electric Corporation」社の選出を承認。同決議は、今後 BH 連邦議会の承認にかけられた後、最終的に事業主である「RMU Banovici」社総会の判断にかけられる。

「Dongfang Electric Corporation」社は、現在スタナリ火力発電所建設事業にも参加している。

## (3)民間企業

### ●韓国「REI Holding Group」社がBHの医療観光に5億ドル相当の投資を提案(11日)

韓国「REI Holding Group」社の Hong Soon Bong チェアマンは、コナコビッチ・サラエボ・カントン(県)首相らと面談し、サラエボに医療観光複合施設を建設する5億ドル相当の事業を紹介した。

### ●30億ユーロ相当のエコ・プロジェクトが来春開始の予定(13日)

ブイノビッチTLG社社長が、30億ユーロ相当の「コリチャニ・ブラシッチ・エコ・ゾーン」事業を来春から開始すると発言。

同事業は、20平方キロメートルの敷地に、教育、スポーツ、レクリエーション及び観光センターを設ける。ブイノビッチTLG社社長によると、本事業に必要な国からの承認は既に取得済み。

(了)